

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社ガーラ

コード番号 4777 URL <http://www.gala.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役グループCEO

(氏名) 菊川 暁

問合せ先責任者 (役職名) グループCFO

(氏名) 櫻井 祐一

TEL 03-5778-0321

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,221	6.2	87	—	83	—	32	—
23年3月期第1四半期	1,150	14.5	△26	—	△22	—	△191	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 5百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △459百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	310.47	—
23年3月期第1四半期	△1,803.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	4,362	3,028	65.1	26,743.73
23年3月期	4,476	3,015	63.3	26,692.69

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 2,840百万円 23年3月期 2,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,300	2.5	△33	—	△25	—	△92	—	△866.05
通期	5,000	9.7	200	382.2	200	—	100	—	941.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期1Q	106,230 株	23年3月期	106,230 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	― 株	23年3月期	― 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期1Q	106,230 株	23年3月期1Q	106,230 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、P. 2「1. 当四半期に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における、当社グループのおかれるインターネット業界におきましては、PCについてはブロードバンド（高速インターネット回線）の普及が進んでおります。また、スマートフォンの普及も本格化してきております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間における業績の概況は以下のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、1,221,378千円（前年同四半期比6.2%増）となり、主に米国・欧州において、前連結会計年度にサービスを開始した新規オンラインゲームが徐々に売上に寄与してきたことから、前期比で増収となりました。利益面では、引き続きコストコントロールによる利益の確保に努めた結果、営業利益は87,317千円（前年同四半期営業損失 26,190千円）、経常利益83,642千円（前年同四半期経常損失 22,878千円）、四半期純利益 32,981千円（前年同四半期四半期純損失 191,621千円）となりました。セグメントの業績の概況は次のとおりであります。

①日本

日本では、オンラインゲーム事業において、6月に「IL」（アイエル）の商業化を開始いたしました。収益貢献までには至らず、また子会社からの配当が前期比で減少したこともあり、当社及び連結子会社による売上高は200,353千円と前年同四半期比で123,758千円（38.2%）の減収となり、サービス開始に伴い、人件費やプロモーション費用等が増加したことや、コミュニティ・ソリューション事業が低調であったことなどから、セグメント損失が74,694千円（前年同四半期は9,615千円の損失）となりました。

②米国

米国では、オンラインゲーム事業において、6月に「Prius Online」（プリウス オンライン）の商業化を開始した結果、連結子会社Gala-Net Inc. による売上高は304,288千円と前年同四半期比で42,704千円（16.3%）の増収となりました。サービス開始に先行して人件費及び販売管理費が発生しましたが、セグメント利益が26,504千円（前年同四半期は34,933千円の損失）と大幅な利益改善となりました。

なお、ゲームポータルサイト「gPotato.com」（ジーポテト）の登録会員数は1,000万人を突破（平成23年8月12日現在）しております。

③欧州

欧州では、オンラインゲーム事業において、前連結会計年度に商業化を開始した新規タイトルのプロモーションに注力した結果、連結子会社Gala Networks Europe Ltd. による売上高は623,014千円と前年同四半期比で99,589千円（19.0%）の増収となり、セグメント利益が137,766千円と前年同四半期比で57,388千円（71.4%）と大幅な増益となりました。

なお、ゲームポータルサイト「gPotato.eu」の登録会員数が700万人を突破（平成23年8月12日現在）しております。

④韓国

韓国では、オンラインゲーム事業において、自社開発タイトル「IL」について、タイでの商業化を開始いたしました。その結果、連結子会社Gala Lab Corp. による売上高は288,592千円と前年同四半期比で434千円（0.2%）の増収となり、ポータルサイト運営等に関わる費用が増加した結果、セグメント損失が3,975千円（前年同四半期は433千円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて13,219千円増加し、3,028,270千円となりました。

主な増減は、資産では現金及び預金が46,174千円減少し、権利金が償却により45,930千円減少し、のれんが償却により37,080千円減少いたしました。負債では短期借入金97,833千円減少し、長期借入金24,978千円減少いたしました。純資産では四半期利益を計上したため利益剰余金が32,981千円増加し、また、為替換算調整勘定が25,628千円減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における業績は、セグメントごとの濃淡はあるものの概ね計画通りに推移しており、平成23年5月12日の決算短信にて発表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	545,326	499,151
受取手形及び売掛金	195,897	173,445
預け金	21,390	21,926
繰延税金資産	168,599	162,914
その他	313,907	321,579
貸倒引当金	△974	△844
流動資産合計	1,244,146	1,178,172
固定資産		
有形固定資産	298,367	282,524
無形固定資産		
ソフトウェア	1,189,433	1,213,917
権利金	366,848	320,918
のれん	993,898	956,817
その他	8,942	8,407
無形固定資産合計	2,559,122	2,500,060
投資その他の資産		
破産更生債権等	155,000	155,000
その他	375,357	401,401
貸倒引当金	△155,000	△155,000
投資その他の資産合計	375,357	401,401
固定資産合計	3,232,846	3,183,986
資産合計	4,476,993	4,362,159
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	104,414	72,464
短期借入金	199,893	102,060
1年内返済予定の長期借入金	91,674	91,650
前受金	222,911	220,160
未払法人税等	57,349	45,358
決済キャンセル引当金	2,403	2,728
賞与引当金	27,049	12,350
その他	541,230	588,161
流動負債合計	1,246,927	1,134,933
固定負債		
長期借入金	24,978	—
退職給付引当金	92,884	104,742
その他	97,152	94,213
固定負債合計	215,015	198,955
負債合計	1,461,942	1,333,889

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 171, 582	2, 171, 582
資本剰余金	700, 041	700, 041
利益剰余金	414, 378	447, 359
株主資本合計	3, 286, 002	3, 318, 983
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4, 360	△6, 291
為替換算調整勘定	△446, 077	△471, 705
その他の包括利益累計額合計	△450, 437	△477, 996
新株予約権	179, 485	187, 284
純資産合計	3, 015, 050	3, 028, 270
負債純資産合計	4, 476, 993	4, 362, 159

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	1,150,426	1,221,378
売上原価	251,192	265,918
売上総利益	899,234	955,459
販売費及び一般管理費	925,424	868,142
営業利益又は営業損失(△)	△26,190	87,317
営業外収益		
受取利息	973	1,257
為替差益	6,705	—
その他	539	413
営業外収益合計	8,218	1,671
営業外費用		
支払利息	4,629	2,578
為替差損	—	2,592
その他	276	174
営業外費用合計	4,905	5,346
経常利益又は経常損失(△)	△22,878	83,642
特別利益		
固定資産売却益	120	—
新株予約権戻入益	31,347	438
その他	528	560
特別利益合計	31,995	998
特別損失		
減損損失	225,909	—
その他	7,995	—
特別損失合計	233,905	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△224,787	84,641
法人税、住民税及び事業税	10,772	52,311
法人税等調整額	△43,938	△650
法人税等合計	△33,166	51,660
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△191,621	32,981
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△191,621	32,981

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	△191,621	32,981
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,210	△1,931
為替換算調整勘定	△254,135	△25,628
その他の包括利益合計	△268,346	△27,559
四半期包括利益	△459,968	5,421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△459,968	5,421
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	欧州	韓国	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	256,477	261,528	523,425	108,994	1,150,426	—	1,150,426
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	67,634	55	—	179,163	246,853	△246,853	—
計	324,112	261,584	523,425	288,158	1,397,280	△246,853	1,150,426
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△9,615	△34,933	80,378	△433	35,395	△61,585	△26,190

(注) 1. セグメント利益調整額△61,585千円は、セグメント間取引消去△61,585千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「韓国」セグメントにおいて、開発中のゲーム、「Airmatch」について、将来の収益が見込めないと判断し、開発を中止し、上記資産グループの帳簿価額を全額減額しました。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては225,909千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	欧州	韓国	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	195,455	303,422	611,297	111,203	1,221,378	—	1,221,378
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	4,897	866	11,717	177,389	194,871	△194,871	—
計	200,353	304,288	623,014	288,592	1,416,249	△194,871	1,221,378
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△74,694	26,504	137,766	△3,975	85,600	1,716	87,317

(注) 1. セグメント利益調整額1,716千円は、セグメント間取引消去1,716千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。